



1 ふるさと長崎県を活用した学習例

《テーマ：自分の住む地域の産業について考えよう。》

疑問：1 本県の人口は約130万人というけれど、県内で人口の偏りはあるのだろうか。

活動：1 P138～139の「市町勢要覧」で、本県の市町ごとの人口や面積から各市町の単位面積当たりの人口（人口密度）を比較し、白地図にまとめる。

疑問：2 私たちの住む市町は、なぜ、人口密度が高い（低い）のか。

活動：2 白地図にまとめた各市町の人口密度と産業との関連を、P2～27「郷土のすがた」、P28～36「地域の研究」、P37～43「第1次産業と地域」、P44～47「第2次産業と地域」、P48～51「第3次産業と地域」などを参考にしながら考える。

〈各市町の産業について記載されているページ〉

市町名	ページ	市町名	ページ	市町名	ページ
長崎市	4,7,8	対馬市	24,25,26,27	時津町	9,48
佐世保市	4,15,16,17,43, 50,51	壱岐市	22,23,24	東彼杵町	17
島原市	13,14,15,37,38, 39,51	五島市	20,21,22,40,41	川棚町	17
諫早市	9,10,11,12,28, 29,30,31,32,46,47	西海市	4,8,43,44	波佐見町	17,34,35,36
大村市	9,11,39,40	雲仙市	13,14,15,37,38, 39,43,49	小値賀町	21
平戸市	3,18,19	南島原市	13,14,15,37,38,39	佐々町	19
松浦市	4,18,19,45,46	長与町	9	新上五島町	20,21,22,32,33,34

疑問：3 人口減少は、本県にどんな影響を与えるだろうか。

活動：3 本県の人口減少が財政に与える影響や、本県のサービスや事業に与える影響を、P5「(3) 変わりゆく長崎県」、P16「(グラフ) 佐世保市の人口推移」、P21「(グラフ) 五島列島の人口推移」、P23「(グラフ) 壱岐市の人口推移」、P111～114「長崎県の福祉」、P115～117「長崎県の財政のしくみとはたらき」を参考にしながら考える。

疑問：4 地域の産業を発展させるためにどんなことができるだろうか。

活動：4 職業体験学習をはじめとする様々な活動を通してふれあった地域でがんばっている大人の活躍をまとめるとともに、ふるさと長崎県で学んだ地域の特色を生かして新たにできる取組を構想する。